

# 令和 6年度予算見積調書

課室名: 会計課  
 担当名: 予算係  
 内線: 2235

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P10	高齢者講習施設庁舎建設費 (3か年継続事業第3年次)		一般会計	警察費	警察管理費	警察施設費	高齢者講習施設庁舎建設費 (継続事業第3年次支出額)		
事業期間	令和2年度～令和6年度	根拠法令	道路交通法		針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	3	
					分野施策	0202 交通安全対策の推進	SDGsターゲット	3-6	
1 事業概要 高齢者人口の増加に伴い、高齢者の免許保有者も増加することが予想されており、それに対応するため、新たな高齢者講習施設を整備するもの。  高齢者講習施設整備のための経費 (3か年継続事業第3年次) 119,075千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 継続費分 庁舎建設費 (3か年継続事業第3年次) 119,075千円  (2) 建設概要 ア 所在地 さいたま市岩槻区大字馬込字十番2100番5 イ 敷地面積 42,720.43㎡ ウ 庁舎規模 RC-2F 6,286.38㎡ エ 整備計画 令和2年度～令和6年度  (3) 事業計画 庁舎整備に係る総事業費 6,992,267千円 ア 令和2年度～3年度 調査設計費 158,016千円 イ 令和4年度～6年度 庁舎建設 (旧施設一部解体含む) 6,834,251千円 ウ 令和6年度中 施設運用開始予定						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(4) 事業効果 高齢者の増加に伴い、高齢者の運転免許更新対象者も増加傾向にあり、受講待ち日数の更なる増加が見込まれることから、抜本的な対策として、新たに高齢者講習施設を整備することで、受講待ちの解消を図る。 また、来庁する高齢者を対象に「交通安全教育」、「社会参加促進」、「歯科保健」をテーマとした付加機能を設ける。 【活動指標(アウトプット)】 建設工事 【成果指標(アウトカム)】 運用開始、講習等の受け入れ枠の増加						
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.7名=16,150千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
		県 債							
決定額	119,075	119,000					75	△5,637,813	
前年額	5,756,888	5,617,000					139,888		

## 事業内訳書

事業名	高齢者講習施設庁舎建設費（3か年継続事業第3年次）		
単位事業名	高齢者講習施設整備のための経費（3か年継続事業第3年次）	予算額	119,075千円

### ○歳入

（単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・警察債	119,000	△5,498,000	警察署庁舎建設事業債
一般財源	75	△139,813	
合計	119,075	△5,637,813	

### ○歳出

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	0	△47,400	
役務費	0	△5,218	
委託料	0	△40,049	
工事請負費	119,075	△5,458,310	庁舎建設工事費
備品購入費	0	△86,836	

単位事業名	高齢者講習施設整備のための経費（3か年継続事業第3年次）	予算額	119,075千円
-------	------------------------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	119,075	△5,637,813	